

令和4年度革新的造船工程高度化補助金 事業変更概要

赤枠部: 今般の事業計画変更箇所

設計図面と作業ノウハウの一体化による建造支援

実施者: ジャパンマリンユナイテッド(株)

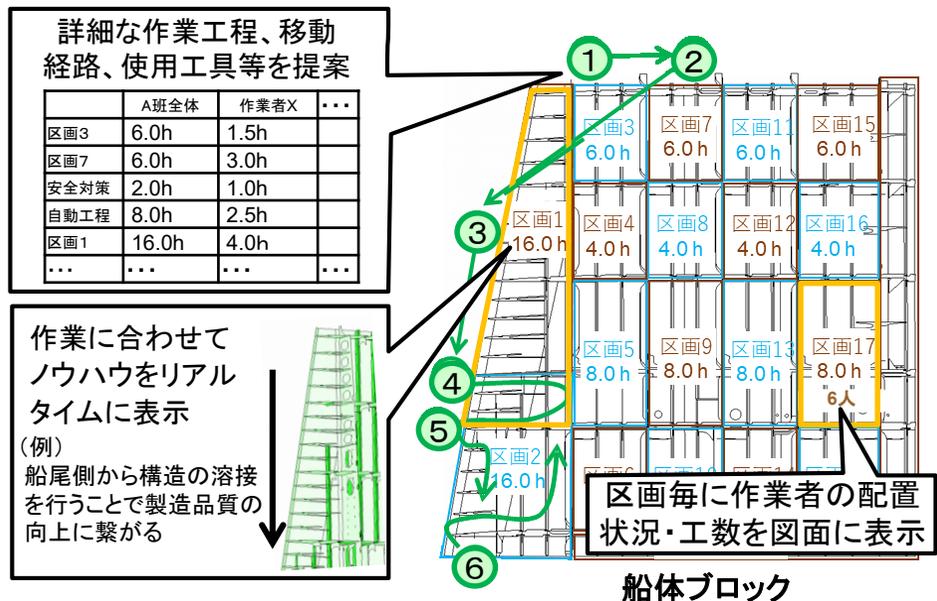
令和4年度事業内容:

- ・ 船体建造現場から作業手順やノウハウを収集しデータベース化
- ・ 収集した情報を設計図面と一体化し、効率的な作業手順やノウハウ等の建造に必要な情報を抽出し、提供するシステムを開発

・ **作業計画支援システムの現場実証**

○プロジェクト全体の事業成果イメージ:

一例) 設計図面と作業手順・ノウハウ等を一体的に表示



作業最適化による生産性向上、ノウハウ活用による品質向上
設計工程と建造工程の一体化による迅速な不具合・変更対応

運航/気象情報を活用した省エネ運航支援

実施者: 住友重機械マリンエンジニアリング(株)

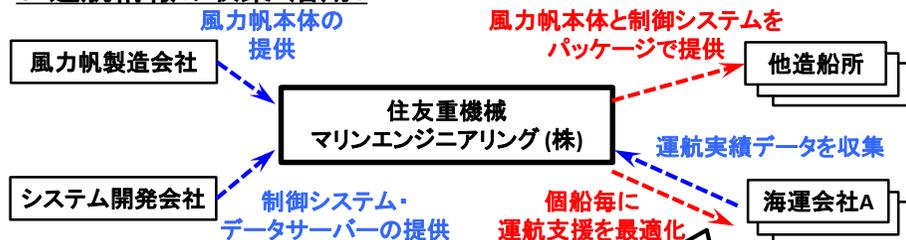
令和4年度事業内容:

- ・ 船舶から運航情報を収集するシステムを開発
- ・ 収集した運航情報及び気象情報に基づき、個船ごとに最適化した省エネ運航を算出するシステムを開発

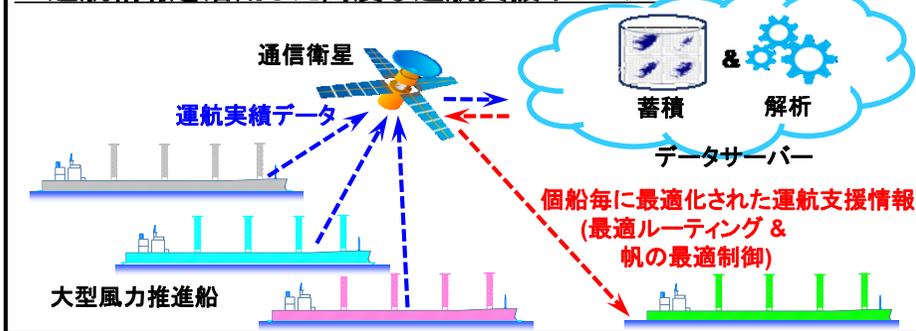
・ **運航情報を利用して、船舶の性能を最適化するためのシミュレータを開発**

○プロジェクト全体の事業成果イメージ:

✓ 運航情報の収集・活用:



✓ 運航情報を活用した高度な運航支援イメージ:



運航情報を収集・活用することで建造船の付加価値を向上